

東京都新宿区北新宿1-8-16
 東京土建一般労働組合
 電話03 (5332) 3971 (代表)
 FAX03 (5332) 3972
 発行人・編集人
 三木 勉

印刷部数11万1700部
 (購読料は組合費のなかに含まれています)

(年間購読料 千八百円) 定価 五十円



東京土建のホームページ <http://www.tokyo-doken.or.jp/>

ミーデーへ
参加しよう

今年も5月1日にミーデーを開催します。23区支部は代々木公園に午前9時30分、三多摩支部は井の頭公園西園に午前9時集合です。祝日となります。仲間を誘い、家族ぐるみで参加しましょう。

月間4.0%、4590人の加入を

榎山剛志組織部長 春の拡大の訴え

数を力に変えていこう

事業所対策と後継者定着を

春の拡大月間の成功に向け、連日の昼夜を問わず奮闘される仲間みなさんに心から感謝を申し上げます。建設産業は大きな転換期に入り、延伸されていたCCUS (建設キャリアアップシステム) が4月から本格稼働、また社保未加入問題を乗り越え息つく間もなく、「働き方改革関連法」の対応が始まります。就業規則の整備や36協定の締結・届出、労務管理の責務があることを再認識し対応が必要になります。また賃金・単価の見直しと法定福利費の確保に向けて、これまで以上に大手企業交渉などの取り組み、担い手の育成を強める必要があります。私たちは運動の力で建設国保を守り育て、公契約条例や

リフォーム助成、建設アスベスト訴訟、過酷な就労実態告発の声を力に変えて、運動をすすめていきます。この春の拡大月間でも、「数を力」に変えるためにも、要求運動と拡大運動を車の両輪に、3つの組

足立 拡大して生活改善 群会議オルグと10軒訪問

足立支部は3日前に支部大会を終えたばかりの4月10日、支部会館に約200人の仲間を集めて、春の拡大出陣式を行いました。武藤彰委員長は、自らが約1年前に40日間の入院と13時

間に及ぶ手術を体験し、東京土建国保の優位性と組合の仲間の励ましのおかげを身にしみて感じたと話した上で、「統一行動日では8日間、348人の目標に挑んでいきます。このところ目標に

日10軒訪問」を重点とした拡大方針を報告。続いて「綾瀬分会3人、ありがとうございませ」とこの日までの各分会の拡大成果が発表されるたびに大きな拍手が沸き起こり、中でも「中梅分会、6人。4割の節目標達成です」とあるとどよめきがあるなど、成果は85人となりました。各分会からは参加者全員で舞台上がり、思いを込めたスローガンを掲げて決意表明をしました。「達成しなければ目標じゃない」「今の生活に満足していますか。拡大しなければ生活はよくなりません」と威勢のいい発言が続き、春の月間をすばらしいムードでスタートしました。

清瀬久留米支部は4月7日、清瀬アミューで支部大会終了後、「つなごろう！KIT YOKURU発進！式」と題した春の拡大出陣式を開催。9分会約90人の参加がありました。まず本部・丸山副委員長のあいさつの後、笹原組織部長が拡大に向けて「仲間のつながりを確かなものにしていくことが、この支部を強く楽しくする」と力強く訴えました。川村副委員長による乾杯の後、技術対策部から住宅、社保対部から集団健診、後継者対策部と青年部から世代を越えた「オール清瀬体制での協力呼びかけ、賃金対策部&PALの会から大手企業交渉に向けての訴え」と続きます。

メインは「分会対抗お楽しみ」この人誰だ〜クイズ。良く知る仲間の写真が会場のスクリーンに3秒間登場するので、その名前を分会ごとに当てるといいます。お馴染みのあの人の赤ちゃんの頃、若かりし日のヤンチャな頃、また髪の毛フサフサの頃の写真意外と答えが分かれて、会場は大盛り上がり。各分会の決意表明の後には、正解が多かった順に美しい景品がプレゼントされました。前川支部委員長は「今年も組織部中心に十分まとまっている。マイナスと交互にマイナスと交互に



会場が沸いた「この人誰だ〜」クイズ

確かなつながりを 分会対抗でクイズも

清瀬久留米

来ているので、今年は大丈夫なはず」と話してくれました。笑い声の絶えないなか、小田澤書記長の団結カンパローで閉会となりました。

全都で意気高く拡大出陣式を開催

訪問の実行「行動

3人拡大し決意表明する綾瀬分会



乾杯の後、斉藤伸一組織部長が「群会議」の重要性を訴え、拡大の決意を述べた。綾瀬分会は、3人拡大し決意表明する。乾杯の後、斉藤伸一組織部長が「群会議」の重要性を訴え、拡大の決意を述べた。綾瀬分会は、3人拡大し決意表明する。

WHOの上級委員会の判断を報道した河北新報は、宮城県女川町で漁業を営む男性が「禁漁措置は福島第一原発事故が収束しないからだ。東京五輪もい

が事故対応に本腰を入れてほしい」と憤っていると伝えた。その通りだろう。

しかし福島第一原発ではタンクで保管を続けている汚染水を浄化処理して海洋放出する案が検討されていることなどを、輸入規制をしている国・地域はどうみているのだろう。日本政府が「風評被害」を強調することは原発事故の被害が収束しつつあるかのようなイメージを描き出すことだと看破されているのではないか。

WHOの上級委員会の判断を報道した河北新報は、宮城県女川町で漁業を営む男性が「禁漁措置は福島第一原発事故が収束しないからだ。東京五輪もい

が事故対応に本腰を入れてほしい」と憤っていると伝えた。その通りだろう。

しかし福島第一原発ではタンクで保管を続けている汚染水を浄化処理して海洋放出する案が検討されていることなどを、輸入規制をしている国・地域はどうみているのだろう。日本政府が「風評被害」を強調することは原発事故の被害が収束しつつあるかのようなイメージを描き出すことだと看破されているのではないか。

WHOの上級委員会の判断を報道した河北新報は、宮城県女川町で漁業を営む男性が「禁漁措置は福島第一原発事故が収束しないからだ。東京五輪もい

が事故対応に本腰を入れてほしい」と憤っていると伝えた。その通りだろう。

しかし福島第一原発ではタンクで保管を続けている汚染水を浄化処理して海洋放出する案が検討されていることなどを、輸入規制をしている国・地域はどうみているのだろう。日本政府が「風評被害」を強調することは原発事故の被害が収束しつつあるかのようなイメージを描き出すことだと看破されているのではないか。

WHOの上級委員会の判断を報道した河北新報は、宮城県女川町で漁業を営む男性が「禁漁措置は福島第一原発事故が収束しないからだ。東京五輪もい

世界貿易機関 (WHO) の上級委員会は、東京電力福島第一原発事故後、韓国が青森、岩手、宮城、福島、茨城、栃木、群馬、千葉の8県産の水産物の輸入を禁止してきたことを不当とみなした紛争処理小委員会の判断を覆し、日本の逆転敗訴とした。政府は韓国の禁輸解除を突破口に、日本産品の輸入を規制している国・地域への解除要請を強める戦略だったというが、今後はWHOの上級委員会が日本の水産物の安全性を認めた紛争処理小委員会の判断は否定しなかったことを受けて、「風評被害」の払しょくに努めて、積極的に日本産品をアピールしていく考えのようだ。